

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	01	0404	競技スポーツ支援事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
競技スポーツの支援

《事業開始の背景》
旧法：スポーツ振興法の規定に基づき、平成12年9月に文部大臣告示としてスポーツ振興計画を策定。その中で、スポーツの振興を通じた、子どもの体力の向上方策や住民ニーズに即応した地域スポーツの推進策を行ってきた。さらには、全国大会等に出場する場合の、各家庭の支出負担の軽減を図ってきた。（文部科学省では、スポーツ基本法の規定に基づき、平成24年3月に、スポーツ基本計画を新たに策定。）

《事業概要》
全国体育大会等出場事業補助
岩手県民体育大会出場事業補助
イーハトーブレディース駅伝実行委員会負担金
新規：陸上競技場を発着とする、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会の創設
競技スポーツ推進事業

市民参画の有無 []

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
① 児童生徒の県大会優勝数	件	目標	25	80	
		実績	81	110	
② 児童生徒の東北大会入賞数 (団体3位以上、個人8位以上)	件	目標	18	25	
		実績	26	32	
③ 全国大会で上位に入賞した件数 (団体3位以上、個人8位以上)	件	目標	6	6	
		実績	11	14	

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	生涯学習部	スポーツ振興課	高橋宏明	293

	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費	35,851				
財源内訳	国県支出金				
	地方債				
	その他	520			
	一般財源	35,331			

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

●高い競技技術に触れる機会の充実 (●競技力向上体制の整備)

○全国体育大会等出場事業補助 (県民体育大会出場補助)
小・中学校…7,470千円 高等学校等…1,557千円 県民体育大会…2,487千円
花巻東高校…10,000千円

【補助対象経費】 交通費、宿泊費
【補助対象人数】 大会要項記載人数+監督1名
【補助率】 小・中学校部活動 50%
高校、大学、一般等 25%

●全体的な運動能力・機会の底上げ (●競技力向上体制の整備)

○各実行委員会等負担金・補助金
・イーハトーブレディース駅伝 4,000千円
・イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会 6,500千円
・岩手県高校駅伝 125千円
・ふれあいソフトボール 100千円
・早起き野球リーグ 50千円
・第21回全日本マスターズハンドボール大 1,000千円

●専門の競技指導者の養成・確保 (●競技力向上体制の整備)

○花巻市競技スポーツ推進事業補助金
競技種目別 実技・指導者講習会等開催 (中央トップ指導者招聘、レベルアップ講習、審判養成等)
150千円×3種目=450千円 サッカー、バレー、ハンド

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	01	0404	競技スポーツ支援事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	4-3	競技・生涯スポーツの推進
目的	競技スポーツの支援				
対象	市民 大会出場者				
意図	大会開催による、地元選手の競技力向上と底辺拡大を推進するとともに、大会出場者の確実な参加機会を提供し、スポーツの振興を図るため支援する。				

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

全国体育大会等出場事業補助
岩手県民体育大会出場事業補助
イーハトーブレディース駅伝実行委員会負担金
新規：陸上競技場を発着とする、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会の創設
競技スポーツ推進事業

市民参画の有無 []

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 児童・生徒による県大会以上出場補助件数	件	計画	101	102	
		実績	101	101	
② 高校生一般の全国大会出場補助件数	件	計画	7	7	
		実績	7	15	
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 児童生徒の県大会優勝数	件	目標	25	80	
		実績	81	110	
② 児童生徒の東北大会入賞数 (団体3位以上、個人8位以上)	件	目標	18	25	
		実績	26	32	
③ 全国大会で上位に入賞した件数 (団体3位以上、個人8位以上)	件	目標	6	6	
		実績	11	14	

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

補助件数については、横ばいとなっている。
今後は、各競技協会との連携を強くし、市独自の強化策が必要と考える。
(国体関連の強化支援事業、セカンドキャリアの雇用、総合型地域スポーツクラブの育成等)

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

--

目的妥当性	<p>公共関与の妥当性</p> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	<p>スポーツ基本法の中で、競技水準の向上のための支援等が定められている。また、交流人口の増加を図ることを目的に、スポーツでまちづくり構想を推進しており、市の関与は妥当である。</p>
有効性	<p>成果の向上余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	<p>指導者養成講習会や実技指導講習会の開催など、練習環境の改善を図ることで、向上の余地がある。</p>
効率性	<p>事業費・人件費の削減余地</p> <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	<p>いわて国体をはじめとする、各種全国大会等の開催に向け、さらなる競技力の向上と底辺の拡大を図らなければならないため、削減の余地はない。</p>
公平性	<p>受益と負担の適正化余地</p> <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	<p>花巻市で開催する大会及び花巻市を代表して出場する選手への支援であり、適正である。</p>

《総合評価》…上記評価結果の総括

スポーツ基本法が制定（平成23年8月23日施行）されたことに伴い、平成24年3月30日付けで、スポーツ基本計画が策定された。
大会出場者の確実な参加機会の提供のため、参加に係る経費の補助を実施するとともに、各種スポーツ大会の開催に対する補助や大会実行委員会に対する経費負担により競技スポーツを支援した結果、児童生徒の県大会優勝数が増加するなどの成果があった。
しかし、新規大会が多くなっており、補助基準や、補助すべき大会の見直しを図っていく必要がある。
上記スポーツ基本計画の策定に伴い、①子どものスポーツの機会の充実、②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、③住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備等が政策目標として掲げられた。
このことにより、より一層、スポーツ環境の整備を図り、市民の多様化するニーズに対応したスポーツ教室等の開催につとめながら、スポーツの機会の拡充とスポーツ活動の推進を図っていかねばならない。